

広報 なかもと

毎月10日発行

10/10
1988

《No.363》

心待ちのシーズン きのこ講習会にぎわう



おもな内容
2～3頁 村民の健康を支える
4～5頁 村の家計簿
6頁 自治会工事のつぎは
7頁 田沢小児童館の活動に備へ
8～9頁 お知らせ
10～11頁 みんなのひろ場
12頁 町長の近況 お忘れなく

私たちの村の
() 内は前月比
■人口 男 3,470 (±0)
女 3,464 (±9)
計 6,934 (±9)
■世帯数 1,643 (±1)

編集発行 中里村役場総務課 〒949-84 新潟県中魚沼郡中里村大字田沢己2133番地 TEL (0257) 63-2511

行事予定表

10月11日～11月10日

12(日)	休日救急医 (津南病院 ☎65-3161)
13(月)	3歳児検診 (右参照) 高齢者講座 (村外めぐり 総合センター9:00 出発)
15(水)	農地転用許可申請不切
17(金)	心配ごと相談日 (老人福祉センター 13:00～16:00) 相談員 竹藤邦吉 三種混合 (右参照) 錦鯉品評会 (クロス10 12:00～15:00)
19(日)	休日救急医 (至誠堂医院 ☎52-3276) 小松原清博登山 (P8参照)
20(月)	三種混合 (右参照) 移動図書館 (芋川、倉俣、原町、新里 12:00～13:20) 農家相談日
23(木)	献血 (保健センター前) 峰越連絡林道田代線開通式 農業育色中台講習会 (P8参照)
24(金)	心配ごと相談日 (老人福祉センター 13:00～15:00) 相談員 桑原弘弘 母親学級、妊婦検診 (右参照) 移動図書館 (重地、清田山、下山、田代 12:00～13:25) 健康づくり大会 (P9参照)
25(土)	
26(日)	休日救急医 (富田医院 ☎52-3269)
27(月)	紅葉の清涼感を競走
28(火)	国民年金相談所 (P9参照)
31(金)	心配ごと相談日、行政相談日 (老人福祉センター 13:00～16:00 相談員 根津 敬) 産後検診 (右参照)
1(土)	芸術祭 (総合センター 1日 9:00～3日 4:00 一般公開) 紅葉の清涼感を競走
2(日)	休日救急医 (上村病院 ☎63-2111) 村民健康ウォーク (折込紙参照)
3(月)	芸術祭 (田沢地区体育館 10:00～15:00) 清田山自然運動公園テニスコート利用最終日
4(火)	交通事故移動相談所 (十日町市役所 10:00～15:00) 移動図書館 (芋川、倉俣、原町、新里 12:00～13:20)
6(木)	年末調整説明会 (P8参照)
7(金)	心配ごと相談日 (老人福祉センター 13:00～16:00) 相談員 桑原弘弘 移動図書館 (重地、清田山、下山、田代 12:00～13:25)
9(日)	休日救急医 (津南病院 ☎65-3161)

※変更する場合があります。御用の際は担当課で確認を。

昭和十四年ころと記憶しています。わたしが貝野青年団堀之内支部の会長をしていたとき鑑坂から種りの師匠を呼んだんです。十一月末から翌年の三月まで自宅に泊めて夜団員が集ってケイコを練習しました。安木節や十二ハシゴを習いました。練習の成果は、七月二十四日の天神まつりで発表し、村人の拍手がけで津南町のまつりにも出場した思い出があります。このころは秋に「流しこと」という青年団の行事が行われました。



堀之内 中島繁治さん

思い出の一本 31

みなさん
お忘れなく



■三種混合第1期(3回目) S58.9.1～S59.8.31生

10月17日 13:30～14:30/保健センター/田沢地区・高道山地区

10月20日 13:30～14:30/保健センター/倉俣地区・貝野地区
清津峡地区

■ポリオ生ワク 初回者 S60.12.1～S61.5.31生追加者 S60.6.1～
S60.11.30生、前回未投与者

11月10日 14:00～15:00/保健センター/村内全域

■母親学級

10月24日 12:30～13:00/上村病院/妊娠中の保健

■妊婦検診

10月24日 13:30～14:00/上村病院

■3歳児検診 S58.4.2～58.9.30生

10月13日 13:00～14:00/保健センター

■5歳児検診 S56.10.1～S57.4.1生

10月16日 13:00～14:00/保健センター

■産後検診 S61.5.1～S61.8.31の間に産した人

10月31日 13:00～14:00/保健センター

■献血

10月23日 10:00～15:00/保健センター前

編集後記

十月一日、清田山自然運動公園で行われた、きのこ講習会の写真です。参加者たちは、午前中きのこ採取を楽しみ、午後から講師によるきのこの鑑別が行われました。参加者たちは、きのこの種類の多さに驚いていました。

今月の表紙



紅葉狩りの季節がやってきました。中でもきのこは、里はとでも楽しいものです。しかし、毒きのこによる中毒のニュースが流れるのも今です。きのこは、自分で自信のある以外のものは食べないようにしましょう。行楽のシーズンです。家族で計画を立て楽しい思い出をつくりましょう。旅行の計画をするときは、時間に余裕をもたせ、あせりや疲労による事故のないようにいたしましょう。

注意一秒、ケガ一生



励ましの言葉かけながら

村民の健康を守るために、役場では、各種検診や健康相談活動を積極的にを行っています。今回は、村民の健康づくりのために縁の下の力ももち的存在である、保健婦と家庭奉仕員を紹介しします。これを機会に大いに保健婦や家庭奉仕員の仕事に理解を深めていただき、どんなことでも相談をしていただきたいと思います。

村民の健康を支える

縁の下の力もち

★家庭奉仕員

家庭奉仕員の江口さんと一緒に宮中のAさんを訪問しました。Aさんは、八十八歳で一年前から多少這うことができるもののほぼ寝たきりの状態です。Aさんの世話には、お母さんが機おりの合間をみてやっています。

この日江口さんは、お母さんと二人がかりでAさんを風呂に入れました。ねたきりになったお年よりは、風呂に入るのを嫌います。それは、手足が自由に使えなくころぶことに恐怖感があるからです。Aさんも風呂に入るのをこわがります。

さっぱりして喜ぶおばあちゃん



んどが勤めに出ている現在、在宅福祉の必要性は認めても現実には、難しい問題がたなくさんあります。在宅福祉を進めていくためには、寝たきり老人などを介護する世帯に対する介護料や施設を利用した入浴サービス、デイケアなどを更に充実していく必要があります。また、これらに並行して地域ボランティアの育成に力を入れています。

★保健婦

役場の保健課には二人の保健婦がいます。訪問指導の実態を知るために樋口保健婦に同行してみました。訪問先は、堀之内のBさん七十九歳です。Bさんは、三年



検診結果を見てアドバイス

健康アドバイス

〈大島保健婦〉

わたしたちは多岐多面にわたり家庭訪問を行って来ていますが一人病気になるって自分なりに自覚している人はなんとか快復したいという希望を持って相談したりわたしたちの話にも耳を傾けてくれます。しかし村民検診結果、思わしくない人に対し訪問した場合、その時は実に返事も良く健康について振り返るようですがわたしたちが帰ると話し合ったことを棚に上げてしまうようで、道で合った時など、「どうですか」と聞くと「あー、まだ医者へ行ってない」とか「塩分などはとても減らしているうちに倒れたというニュースが入ってきます。それでは遅すぎます。守ってもらわなければ何のために訪問しているのかわかりません。さびしいですね。

〈樋口保健婦〉

寝たきりになっても家庭で家族に囲まれて療養できる人は幸せだと思います。世話をする人は本当に大変だと思いますが、がんばってください。いま休んでいる人たちは、若いころから丈夫だと思ってまさか倒れるとは思わなかったわけです。寝たきり者のほとんどは脳卒中がもとです。30、40代から検診を受け健康管理に心がけましょう。わたしたち保健婦は、相談助言はできても、実際実行するのは住民の皆さんです！

前老人クラブの旅行中、脳梗塞で倒れ、右半身不随という重症の身となりました。約六カ月の入院生活の中でBさんは、歯をくいしばりながら厳しいリハビリに取り組みました。その甲斐あって今では、一人ではほとんどの用を足すことができます。

樋口保健婦は、玄関先から明るく大きな声で「じいちゃん元気かい」と声をかけます。おじいちゃんの顔を見て「元気そうだね、具合はなじよだい」とつぎからつぎと明るくやさしい声で話しかけます。おじいちゃんも「ご苦労さん、具合はいい」と近況を話します。樋口保健婦は、おじいちゃんの手や足を動かして状況を調べます。つづいて血圧や脈をみたり服薬の確認、食事、排泄の話しをします。おばあちゃんも血圧が高いので血圧測定して手帳に記入し治療を規則的に受けるようにいい

まず訪問から

保健婦は、村民健康検診や国民健康保険のレセプト、病院からの連絡、住民からの要請などから訪問対象者を知ることができま。そしてその状態に応じて訪問活動を行っています。訪問先は、脳卒中、高血圧、糖尿病、精神病、乳幼児発育不良など様々です。その結果、必要に応じて医療機関、各必要機関に連絡を取ったり福祉制度の利用方法など紹介するのも保健婦の仕事の一つです。

身体の不調何でも相談を

保健婦では、毎週月曜日の午後一時から、健康相談を行っています。自分自身の身体の不調や家族の病気など、何でも気軽に相談にのんでください。最近、精神障害やアルコール依存症の患者が増えています。こうした病気は人に知られたくないものですが、勇気をもって専門医や保健婦に相談することが病気の克服への第一歩です。

◎費用 無料

★県単老人医療費助成事業

六十五歳～六十九歳までの老人でねたきりや一人暮らしの状態にある人

◎一部負担金

外来は月の初回受診日に四百円（ただし、その日の自己負担金が四百円に満たないときは当該額）入院は、一日につき三百円（二カ月を限度）を支払う。

村では、この他にも、老人クラブ助成事業、一人暮らし老人昼食会、老人福祉相談員設置事業、老人生きがい対策事業、老人福祉大会、十日町地域シルバー人材センター助成など、老人の福祉政策に積極的に取り組んでいます。

なんでも相談を

家庭内で困ったことがありましたら、毎週金曜日午後一時～四時まで老人福祉センターで心配ごと相談日をやっていきますのでご相談ください。また、老人に対する制度を詳しく知りたい人は、役場住民課福祉係まで相談をしてください。

ます。

二人は、Aさんに励ましの言葉をかけながら、手際よくAさんの風呂入れを行いました。入浴をすませ寝まきに着替えさせてもらったAさんは、うれしそうな顔で「ありがたう」と何返も繰り返していました。

江口さんの仕事は、寝たきり老人の身の回りの世話や掃除、洗濯、



毎日がリハビリ

在宅福祉制度の充実を

現在、国の政策として在宅福祉が進められています。確にお年よりが自分の家で死を迎えられることが一番幸せなこと。しかし、不幸にして寝たきり老人やボケ老人を抱えた家族の負担はとて大きくあります。ましてお年よりの面倒を見るお母さん方のほと

お年よりにやさしさを

家庭奉仕員 江口 一枝

老人性痴呆症や寝たきりのお年よりを世話している家庭のみならず、お年よりに苦労様です。お年よりにとって自宅で介護を受けられることが一番幸せなことですからどうかがんばっていただきたいと思っています。寝たきりのお年よりは、とかく社会と孤立しがちです。どうか、家族や親せき、知人のみなさん、お年よりの所に顔を出して喜ばせてあげてください。

ご存知ですか こんな制度

★家庭奉仕員

寝たきり老人、ひとり暮らし老人、重度身体障害者を抱える家庭に申し出によって派遣します。

◎費用

○生活保護法による被保護世帯……無料

○生計中心者の前年の所得税非課税世帯……無料

○生計中心者の前年の所得税課税世帯に於いて、二百円～六百五十円（一時間）

★ねたきり老人見舞金

六十五歳以上の人で、居宅で引きつづき六カ月以上ねたきりであり常時介護を要する人に支給されます。

◎見舞金 月額三千円

★入浴サービス

ねたきり老人で入浴の介護者が得られない人に、施設「恵福園」を通じて入浴サービスを実施しています。

◎費用負担 入浴五百八十円 移送二百四十円

計八百二十円（一回の料金）

★老人短期保護事業

在宅で要介護老人を介護している家庭が、冠婚葬祭等社会的理由やレジャー等私的的理由によって、居宅で介護が困難となったとき、その老人を一時的に老人ホームに保護します。

◎費用（一日当り）

特養（社会的理由） 千八百円
特養（私的理由） 五千円
養護（社会的理由） 千四百円
養護（私的理由） 三千円

★老人日常生活用具給付事業

長期にわたって臨床している老人に対し、特殊寝台等、日常生活用具「マットレス等」を貸与します。

◎費用 無料

★県単老人医療費助成事業

六十五歳～六十九歳までの老人でねたきりや一人暮らしの状態にある人

◎一部負担金

外来は月の初回受診日に四百円（ただし、その日の自己負担金が四百円に満たないときは当該額）入院は、一日につき三百円（二カ月を限度）を支払う。

村では、この他にも、老人クラブ助成事業、一人暮らし老人昼食会、老人福祉相談員設置事業、老人生きがい対策事業、老人福祉大会、十日町地域シルバー人材センター助成など、老人の福祉政策に積極的に取り組んでいます。

なんでも相談を

家庭内で困ったことがありましたら、毎週金曜日午後一時～四時まで老人福祉センターで心配ごと相談日をやっていきますのでご相談ください。また、老人に対する制度を詳しく知りたい人は、役場住民課福祉係まで相談をしてください。

二十三億円の使い道

村の家計簿

みなさんから納めていただいた税金などどのように使われているのかを知っていただくために、昭和六十年度の決算をお知らせいたします。昭和六十年度は、庁舎増築工事をはじめ、各種事業が積極的に進められ二十四億円の村づくりに使用されました。

一致団結の心、村づくりへ

村の昭和六十年度一般会計決算額は、歳入歳出共に前年度と比べ減少しました。これは前年度で中学校建設事業が完了したことによるものです。歳入歳出差引額は八千四百八十八万四千円の黒字となり、この金額が翌年度への繰越金となりました。歳入歳出を前年度と比較した場合の主だった特徴は次のとおりです。

村民1人当たり負担額

(円)	
村民税	14,879
固定資産税	24,114
たばこ消費税	3,064
電気税	1,737
その他	1,228

財政力指数

(昭和60年度)	
中里村	0.185
津南町	0.295
川西町	0.253
安塚町	0.152

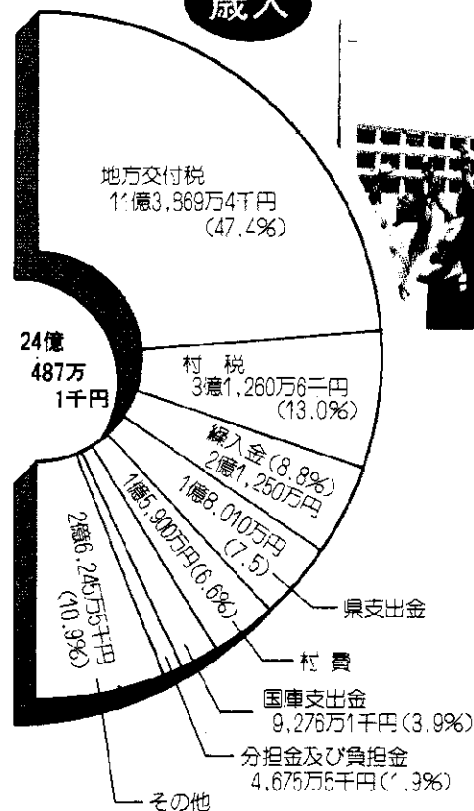
この数字は、1に近いほど財源に余裕があることになります。

村税の状況

その他	853万1千円 (2.7%)
電気税	1,206万6千円 (3.9%)
たばこ消費税	2,127万1千円 (6.8%)
村民税	1億330万6千円 (33.0%)
固定資産税	1億6,742万6千円 (53.6%)

一般会計 特別会計

一般会計



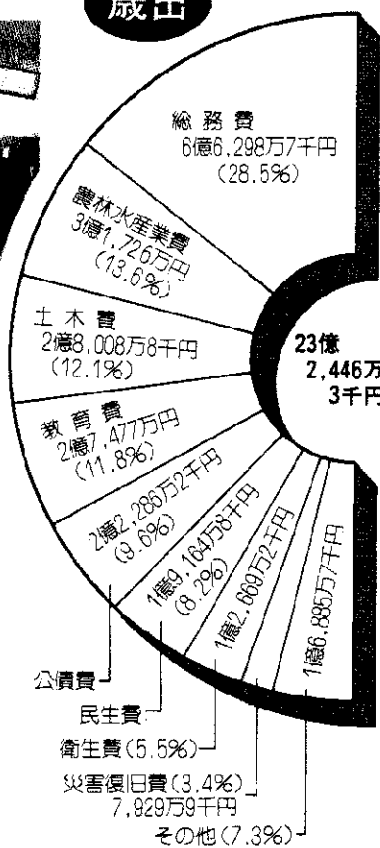
前年度と比べると総務費が大きく伸びましたが、これは庁舎建設事業と新規事業に対応するために設置しました建設基金や増加する一方の村債の償還にあてられた減価基金への積立によるものです。また教育費は昨年と比べると大きく減少しましたが、これは中学校の建設事業が完了したことによるものです。

総額 3億1,260万6千円

特別会計

昭和60年度 中里村の財政

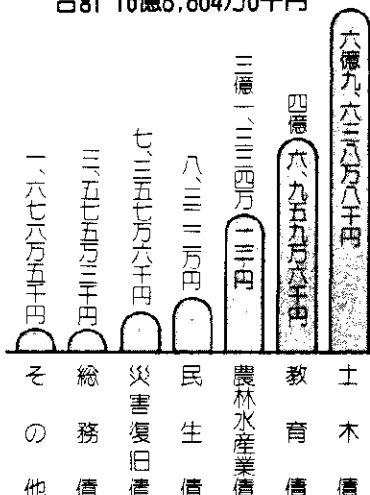
歳出



中里中学校各種大会で活躍

村債の状況

合計 16億8,864万0千円



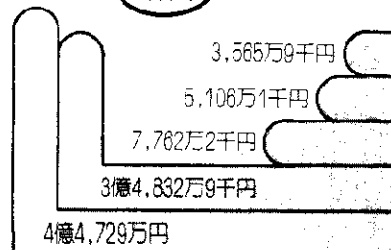
おもな使い道 (単位: 千円)

総務費	
庁舎建設費	161,392
民生費	
老人福祉費	16,767
保育所運営費	94,144
衛生費	
予防・母子衛生費	19,660
環境衛生費	43,289
農林水産業費	
農業費	203,320
林業費	97,979
水産業費	15,959
商工費	
商工振興費	20,975
観光費	12,301
土木費	
道路維持費	18,397
道路新設改良費	98,253
雪害対策費	112,895
消防費	
十日町地域広域消防費	77,820
教育費	
清田山冬期分校建築費	19,235
村史編さん事業費	21,716

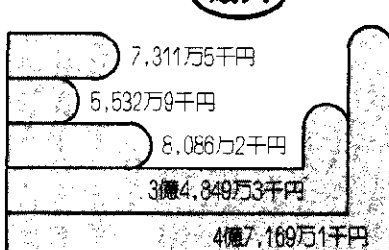
基金

財政調整基金	1億6,244万3千円
教育施設整備基金	2億3,550万円
建設基金	1億2,600万円
減価基金	5,000万円
国保財政調整基金	5,060万円
土地開発基金	5,000万円
簡易水道事業運営基金	1,039万4千円

歳出



歳入



使われます

商工振興、観光

消防、防災、水防、広域事務組合

保健衛生、公害対策、公園管理、環境衛生、清掃費

老人、児童福祉、生活保護、保育所、国民年金

村民一人あたり

総務費
庁舎管理、交通安全、広報、選挙、企画、税務、戸籍

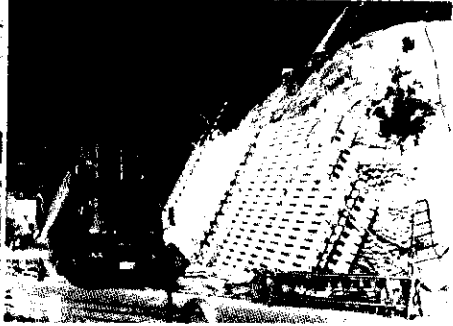
土木費
道路、橋梁、除雪、河川住宅

農林水産業費
農業振興、畜産、苗場山麓開発、林業、水産

教育費
小学校・中学校 社会教育 保健体育・学校給食



至る所に雪崩防止柵が



急ピッチに工事進む

進む工事のつち音

国353号

中魚沼、東頸城と南魚沼を結ぶ国道三五三号線は、いま急ピッチで工事が進められています。

上越新幹線や関越自動車道の開通で、山を一つ越えた南魚地区は、高速交通時代の恩恵に浴し、観光面や工場誘致に業績を伸ばしています。

当村をはじめとする中魚東頸城地方が高速交通時代の恩恵に浴するためには、まず、この国道三五三号線の整備を図ることが必要です。村では、この路線の整備を積極的に進めるために隣の津南町など七町村と国道三五三号線（中里・塩沢間）整備促進協議会を組織して関係機関に積極的に働きかけています。

今年度は、滝沢・倉下間に約五億円の工事費がつき現在、なだれ防止柵や道路改良が急ピッチで行われています。

来年度も引きつづき防雪対策工事を中心に工事が行われる計画で、昭和六十二年の冬には、冬期間も通行可能な道路になる予定です。

防雪に万全の対策が

広域農道

道路改良工事は、その後も引きつづき行われます。清津峡取り付け道路は、来年度で完成します。

国道三五三号線の高道山区から津南町赤沢を結ぶ広域農道整備事業が始まって四年目になります。この事業は、当村と津南町の両方で工事が進められています。

当村では、国道三五三号線（高道山区）から芋川に至る一〇五七メートルの工事が進められています。現在、橋の橋台取り付け部分までの掘削り作業と道路改良がほぼ完成しています。

に一億六千万円の子算がつき、当村の橋の建設が行われます。この計画により、まず、両岸の橋台と二本の橋脚が建設される予定です。村では、来年度に残りの二つの橋脚と橋げたの一部の建設を要望し、昭和六十三年の完成を目指して関係機関に働きかけています。



改良が始まる第三工区



桔梗原から芋川を臨む



芋川から桔梗原を臨む、ここに橋が

国117号

駒返り地内から国道二五三号線接点までの道路改良が十年がかりで行われます。この計画によれば、この区間を四工区に分けて実施していく方針です。現在、清津橋の右岸から荒屋神社まで（第三工区）の用地買収交渉が行われています。

予定としては、今年度と来年度で用地買収及び家屋の移転が行われます。

生き生き演奏で優秀賞

田沢小学校の器楽部は、九月十四日、長岡市立劇場で開かれたBSN子ども音楽コンクールで優秀賞を受賞しました。

同部は、昨年初めてBSN子ども音楽コンクールに出場し、優良奨励賞に輝き今年二回目の出場で優秀賞という快挙を果しました。

今年、エルクムチャ「ヤーチョ」というラテンの曲を演奏しました。合奏の部には、十四校が出場し、四校が優秀賞を受賞しました。

コンクールでは、「ハンガリア舞曲」「白鳥の湖」

等のクラシック調の中にあって「エルクムチャ「ヤーチョ」」は、全く雰囲気の違い全ての聴衆をひきつけました。

講評の中では、「子どもたちが生き生きとにこやかに演奏している姿がとても印象的でした」とおほめの言葉をいただきました。成績発表は、その場では行われず午後六時ころ伝えられました。部員たちは「うれしかったけど、はじめは信じられませんでした」と好成绩を喜んでいました。



厳しい練習をこなす生徒たち

夏休みも返上の練習

よい成績の裏には、厳しい練習があります。部員たちは、四月ごろからラテンの曲を練習し、八月に入ってから「エルクムチャ「ヤーチョ」」の練習を行いました。放課後、夏休み返上の練習が好成績につながりました。

器楽部担当の小川先生は「みんなが本当によくやってくれました。子どもたちによい思い出を残せてよかった」と話してくれました。

夏休み返上で指導してくれた先生方の努力とそれを支えてくれた父兄のみなさん本当にご苦労様でした。今後のますますの活躍を期待しています。

生きがいのある老後を

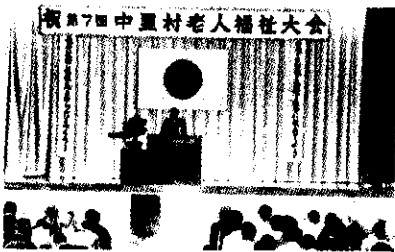
中里村老人福祉大会

柳 貴行君 模型展で優秀賞に輝く

9月13日から3日間十日町のクロス10で開かれた第14回中魚沼十日町地区発明工夫・模型展で、田沢小学校6年柳貴行君の作製した「旧田沢小学校校舎」が優秀賞を受賞しました。

貴行君は、「今まで慣れ親しんだ校舎が取り壊されるので、記念に残しておきたい」と旧田沢小学校の校舎の模型を1ヵ月がかりで作りました。

作品は、ベニア1枚分の合板の上に、校舎や庭まで再現されている大作です。模型展には、126点が出品され、3点が優秀賞に選ばれました。貴行君の作品は10月2日からの県大会に出品されます。



「健康で長生きを」あいさつを述べる上村村長

敬老の日の九月十五日、第七回中里村老人福祉大会が、中里中体育館で開かれました。この大会には、村内の六十九歳以上のお年より五百五十人が集まりました。

当村には、九十歳以上のお年よりが二十五人います。

式典の中では、長寿を祝う表彰が次々と行われ、金婚夫婦十五組、ダイヤモンド婚夫婦二組の表彰が行われました。

祝宴の部のアトラクションには、村内の唄や踊り、詩吟の会など十五団体と個人一人がボランティアで出場してくれました。

おじいちゃんやおばあちゃん、大好きなお酒やジュースを飲みながら、舞台の踊りや唄を楽しんでいました。お年よりのみなさんは「年一回のこの大会を楽しみにしています」「やあ、ありがたことだの」と喜んでいました。

アトラクションに出場してくれたみなさん本当にありがとうございました。



金婚を迎えた大口夫婦に花束が

お知らせ



へみなさんに関係
あります。見だし
だけでも目を通し
てください。



この作品は山田まゆみさんの協力
掲載しています。

健康づくり大会のご案内

- ★日時 10月25日(土)
午前10時～午後3時
- ★場所 保健センター
- ★備物 ○表彰式 午前10時30分～
○講演会(歯の矯正治療につ
いて) 午後1時～2時30分
○矯正歯科相談 午後2時30分～午後3時
この他にも、健康相談、試
飲コーナー、エアロビクス
講習会、指圧講習会、食生活
指導が行われます。
詳しくは、保健課まで。

新入1年生の 健康診断のご案内

昭和62年度就学予定者に対する健康
診断を下記のとおり実施いたします。

学校名	月 日	受付時間
田 沢 小	10月20日	12:30～1:00
倉 俣 小	10月21日	12:30～1:00
貝 野 小	10月21日	1:00～1:30
高道山小	10月22日	12:30～1:00
清津峡小	10月22日	1:00～1:30

国民年金相談所開設 のご案内

国民年金のことで聞いてみたいこと
がありましたら、長岡社会保険事務所
から年金専門官が来ますので遠慮なく
おいでください。

- ★日時 10月28日(火)午前10時30分～午後3時
- ★場所 中里村老人福祉センター

毎月20日は農家相談日

農業の兼業化が進むなかで、担い手
が減少し農作業も機械利用や受委託に
よる省力化が図られています。農業経
営形態の変化とともに、担い手の確保
や農地の有効利用、生産性を高めるな
ど構造的技術的な面を含め農業をとり
まく情勢について課題が求められてい
ます。これらのことに少しでも対応す
るため、毎月20日に農家相談を開くこ
とに致しました。農地の売買、賃貸借、
農業者年金、制度資金、各種補助金、
奨励金のことなどについて相談におい
てください。 農業委員会事務局

★相談日 毎月20日 役場 8:30～17:00

農業青色申告講習会 のお知らせ

最近の農業経営は、稲作を中心に多
角的にとりくまれています。また、経
営改善を図りながら規模拡大をするに
は、農機具、施設、資金、税金などの
問題があり、農業者も高度な経営感覚
と経営手腕が求められています。農業
青色申告は、日々の記帳により特別な
経費や控除が認められており、経営改
善と節税につながります。初歩的内容
ですのでお気軽においで下さい。

★日時 10月23日(木)午後1時30分～5時

★場所 総合センター

★講師 十日町税務署 高橋統括官
詳細は農業委員会、農協まで。

年末調整説明会の ご案内

十日町税務署では、昭和61年分年末
調整説明会を次の日程で開催します。
説明書及び年末調整関係の諸用紙類
は説明会当日会場で配布します。
源泉所得税の徴収義務者の方は、指定
日に出席してください。

★日時 11月6日(木) 午後2時～

★場所 中里村総合センター

小松原清掃登山の ご案内

美しい小松原湿原での清掃登山に参
加しませんか。

★日時 10月19日(日) 午前7時
総合センター前出発

★会費 300円

★申込 富井吉三 ☎63-2810

★必切 10月15日

★主催 清津山の会

みず知らずの人 家に入れないこと

留守を預るおばあちゃんしっかりし
てください。現在、お人よしの農家
のおばあちゃんをねらった悪質な盗難が
起きています。

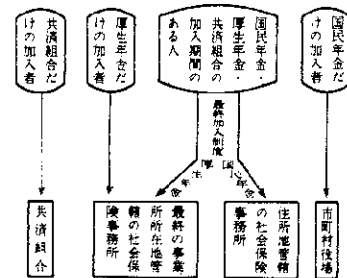
＜ケースA＞
電話局の職員を装い、電話の配線を
調べるといって上がりこみ、家の人が
離れたすきに、金をとる。

＜ケースB＞
おばあちゃんに面談してくれと頼み
金のしまっている部屋を確認し、その
後、電話局などの職員を装って金をとる。

電話局でも電力会社でも、その家
から要請がなければ個人の家に行くこ
とはありません。みず知らずの人は家
の中に入れないようにしましょう。

年金の請求手続きが 変わりました

新しい国民年金が4月からスタート
し、全国民に老齢基礎年金が支給され
ることになりました。
この改正により、年金の請求手続き
も下表のように変わりました。



ただし、大正15年4月1日以前に生
れた人は、旧法により年金を裁定しま
すので、従来どおり国民年金の請求は
役場の窓口で手続きをしてください。
また3月以前から厚生年金や共済年金
などを受けている人で国民年金の加入
期間のある人の通算老齢年金も旧法で
裁定します。

10/17～23

薬と健康の週間

みなさん、薬は、使用説明書通りに使
用していますか。10月17日～23日ま
での一週間は、薬と健康の週間です。
家庭で使用している常備薬の点検を

- してみましょう。
- ①くすり箱はいつもきれいになって
いますか。
 - ②ジメジメしたり、湿度の高いと
ころに置いてありませんか。
 - ③特に封を切ったままの古いくすり
が残っていませんか。
 - ④最低限必要なくすりがあるであ
りますか。
- 薬は、正しく使用しましょう。

停電のお知らせ

- ★10月17日(金) 午後1時～5時
朴木沢の一部
桔梗原、高道山の全部
- ★10月24日(金) 午前8時～12時
重地、清田山、下山、田代の全部
- ★10月24日(金) 午後1時30分～5時
上山、田中、桂、小原、干溝の全部
- ★10月31日(金) 午前8時30分～12時
角間、葎沢、小出、倉下、土倉の全部

善意をありがとう

次の善意が社会福祉協議会へ寄せら
れました。

★朴木沢 樋口正次氏 100,000円
ありがとうございました。

おわび 先月号で本の寄贈者を掲載い
たしましたが名前が誤っていました
訂正しておわびいたします。

(誤) 村山幸子 → (正) 村山幸枝

村の収納代理金融機関に 新新潟相互銀行中里支店加わる

10月14日から、新新潟相互銀行中里
支店が、村の収納代理金融機関に加わ
りました。

お知らせ

お知らせ

お知らせ

お知らせ



新団旗の樹立式

恒例の中里村消防演習が
九月十四日、田沢小学校グ
ラウンドで行われました。
この演習には、自動車ポン
プ二台、積載車三台、小型
動力ポンプ二十九台、団員
三百三十三人が参加しまし
た。

グラウンドでは、人員、
姿勢、服装の点検、機械器



分列行進をする消防団員



山田正平氏
管区局長表彰に輝く

昭和四十九年四月から行
政相談員として活躍してこ
られた山田正平さんに、こ
のほど、関東管区行政監察
局長表彰が贈られました。
山田さんは、役場に二十年
余勤務された行政のベテラ
ンの方で、その力量をかわ
れて行政相談員になられま
した。

山田さんの仕事は、人目
につかない地道な仕事です
が、住民と行政のパイプ役
としてとても重要な仕事で
す。

山田さんは、役場に二十年
余勤務された行政のベテラ
ンの方で、その力量をかわ
れて行政相談員になられま
した。

山田さんの仕事は、人目
につかない地道な仕事です
が、住民と行政のパイプ役
としてとても重要な仕事で
す。

山田さんは、役場に二十年
余勤務された行政のベテラ
ンの方で、その力量をかわ
れて行政相談員になられま
した。

山田さんの仕事は、人目
につかない地道な仕事です
が、住民と行政のパイプ役
としてとても重要な仕事で
す。

★交通安全パレード
九月二十二日、秋の全国
交通安全運動の一環として
交通安全パレードが行われ
ました。このパレードは、
中里村交通安全対策協議会
主催で行われ、中里村交通
安全協会役員、交通指導隊
員等が、村内を巡回し交通
事故防止を呼びかけました。

★市町村高齢者交通安全ゲ
ートボール大会
十日町市・中里地区の四
市町村で組織している、十
日町・中里沼交通安全対策
協議会主催の交通安全ゲ
ートボール大会が、九月二十
六日、中里地区の四市町村
で組織している、十日町・
中里沼交通安全対策協議
会主催で行われ、中里村交
通安全協会役員、交通指導
隊員等が、村内を巡回し交
通事故防止を呼びかけまし
た。

★広域農道倉橋(仮称)
安全祈願祭
十月一日、広域農道の倉
橋工事の安全祈願祭が、
幸川地内で行われました。
関係記事六ページ掲載。

PLAZA

あなたのひろば



清津峡小学校 (4年) 鈴木小百合さん

児童画廊



わが家の主役

洋行くん 父・古高文夫 母・三枝子 朴木沢新田
はくねえー、本を見るのが好きなんだ。とくに車の本が好きだよ。中でもユニボがいいなあー。お母さんは、はくのこと気かんぱうだって言うけど男の子だもん。



山本 正則 さん (澤沢) 正節 さん

きつかけは……♡埼玉で板金の修業をしていたとき、親方の姪にあたる彼女と知り合いました。
第一印象は……♡かわいくて妹のように感じました。
♡笑顔がとても印象的でした。
澤沢に初めてきてみて……♡随分山の中だなあーと思いました。でも静かな所が好きなので気に入りました。清津川の川音が子守唄のようです。
お互いの要望は……♡のんきなんです。もう少しせっかちにやってほしい。♡やさしいし、家庭を大事にしてくれますので言うことはありません。
エピソードは……♡わたし遊園地が大好きなんです。♡イヤー、おかげでこっちは一日中はきけがして大変でした。
村に要望することは……♡何といっても国道 353号線の冬期無雪化ですね。♡保育所以外に子どもの遊べる場所がないんですよ。児童遊園地みたいなものがほしいですね。

県内の逸品勢ぞろい

当村も参加



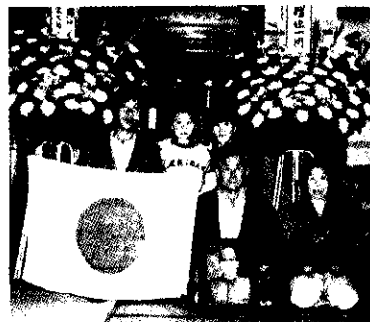
盛況を博したふるさと味覚

九月二十五日から六日間、大和新潟店がわが村のわが村の自慢の逸品まつりと山村展が開かれました。当村からは逸品まつりにスズランの鉢植、ソバ、モチ、羊かん、桐細工などが出品されました。桐細工やモチ、そば等の注文があったり、季節はずれのスズランに訪れた人たちが関心を示していました。山村展には、火焔土器、スカシユリ、ぜんまい結び織等が展示されました。

ばから売れていました。特産品の販路拡大と求評をねらった大規模な催しは、県内では初めてのものでありましたが、こうした機会をとらえ更に特産品づくりへの意欲を高めたものです。

四十二年振りに 日章旗遺族の元へ

第二次世界大戦の際、ルソン島で名譽の戦死を遂げた市之越の富井俊次さんの所持していた日章旗が四十二年ぶりに実家である富井寿美雄さん宅に戻ってきました。この日章旗の戻るきっかけは、アメリカのニックバンテールさんがルソン島の住民から入手し外務省を通じて返還してきたものです。



日章旗を手にした富井さん一家

九月二十五日に日章旗を手にした実兄の寿美雄さんは「俊次、ご苦労さんよく帰ってきてくれた」と声をかけたといひます。この日章旗には、武運長久を願う村人や親せき、知人の署名がびっしりと書かれてありました。富井さん宅では、九月二十八日に菩提寺の住職等親せき、知人を呼んで、俊次さんのご冥福を祈る供養をしました。



楽しい会話をはずませながら

空気がおいしい

新座市歩け歩け大会

「ひんやりとした空気が最高」九月二十三日、埼玉県新座市の民歩け歩け大会が、当村の林道小出・田代線で行われました。一行百四十人は、バスの疲れも見せず、田代から小出までの十四峠を元氣よく歩きました。

一行は整備された林道にちよつぱり不満そうでしたが、ススキの穂を持ち帰る人もいて深まりゆく田舎の秋を存分に楽しんでいました。

ちょっとよい自然

《冠毛》

冠毛とは、タンポポおなじみのわた毛のことです。冠毛は、キク科の植物に多くみられます。また、冠毛はがくの変形したもので、実の上部に生えています。これは、乾燥すると強く開き、風に乗って種子を遠くまで運びます。このことにより、その植物はいろいろな場所に拡がることのできるのです。秋に冠毛をつける植物には、アキノノゲシ、アキノギリ、アキノフ、ノコンギク、ユウガギク、オオアレチノギク、ヒメムカシヨモギなどがあります。



ノコンギク、ユウガギク、カントウヨメナ

文・絵 大野 滋先生 (出沢小)

交通事故の

情報

- ・飲酒運転検挙者数 8人
- ・無免許運転違反 4人
- ・事故発生件数 14件
- ・死亡事故ゼロ 1,087日 (9月末累計)

夕暮れどきの交通安全運動が実施されています。夕暮れどきは、特にドライバーから歩行者が見えにくい時間です。歩行者は白などの目立つ服装をし、ドライパーは早めにライトをつけましょう。

事故が多発しています。お互いに注意しましょう。

人生 往来



※おめでた※	見一 (南雲実) 程島
※結婚※	小柳 新治 如來寺
※おめでとう※	山田ふゆき 宮中
※おめでとう※	樋口ふじ美 長岡市
※おめでとう※	樋口キク 荒屋
※おめでとう※	樋口サト 荒屋
※おめでとう※	古高 俊子 荒屋
※おめでとう※	服部 龍男 荒屋
※おめでとう※	上原 ソヨ 荒屋
※おめでとう※	服部 太郎 荒屋

思い出の写真

捜してまーす

広報なかさとにの後に掲載しています「思い出の一枚」の写真を探しています。「こんな写真はどうか」といった連絡をよろしく願います。